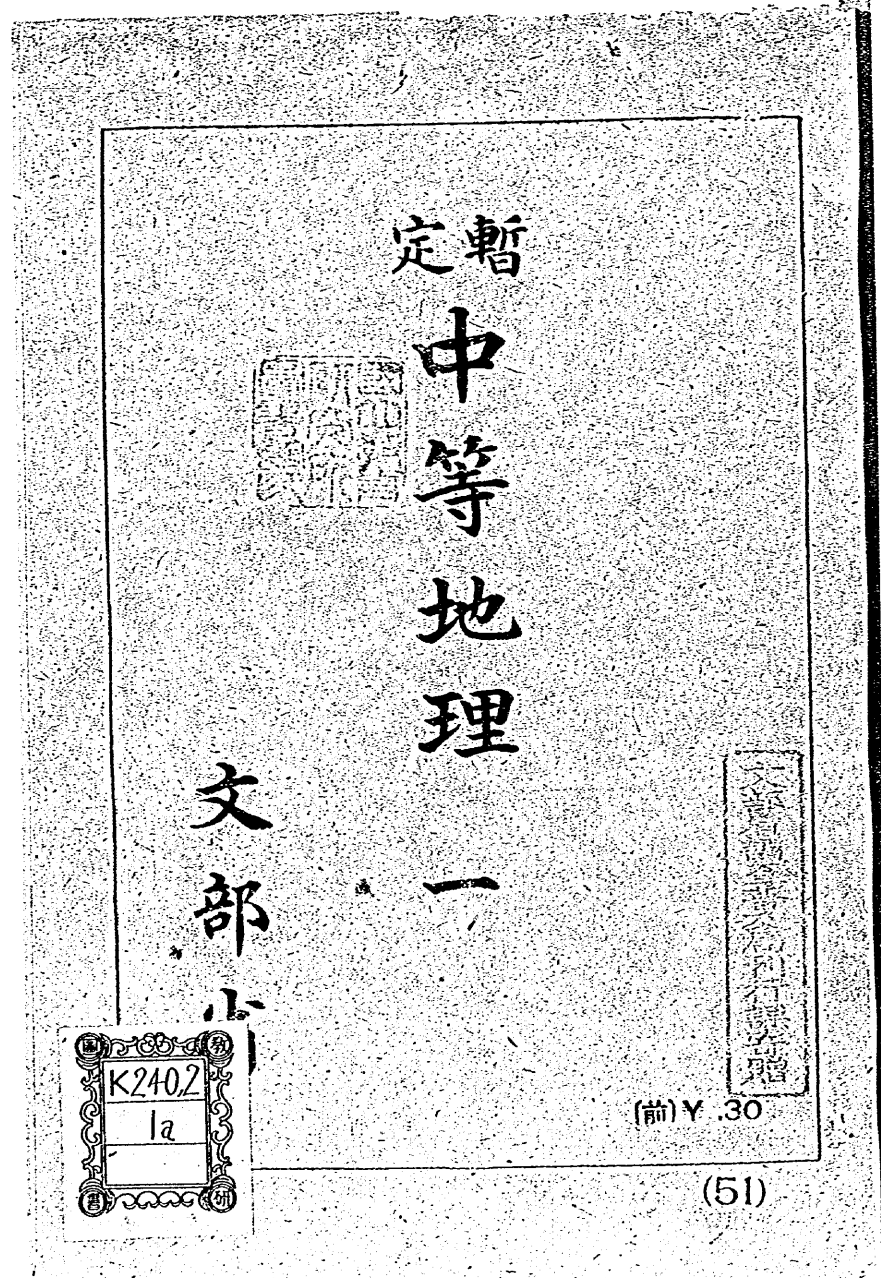




K240.2

1a

目 録

一 北アメリカ	一
(一) アメリカ合衆國(米國)	二
(二) カナダ	五
(三) 南部地方	七
二 南アメリカ	九
(一) アンデス諸國	十
(二) アルゼンチンとその他	十一
(三) ブラジルとその他	十二
三 ヨーロッパ	十三

昭和21年5月10日印刷 同日翻刻印刷
昭和21年5月14日發行 同日翻刻發行
〔昭和21年5月14日 文部省検査済〕

文 部 省
中等學校教科書株式會社
代表者 龜井 寅 雄
東京府牛久喜市谷津實町一丁目十二番地
大日本印刷株式會社
代表者 佐久間 長吉郎

著 作 者
著 者
翻刻發行者
印 刷 者

著作権所有

APPROVED BY MINISTRY
OF EDUCATION
(DATE May 10, 1946)

一 北アメリカ

一 北アメリカ 廣い太平洋を挟んでアジア大陸と相對してゐる北アメリカは、面積に於いて世界第三位の大國である。この大陸は北に廣く南にせばまり、地勢上は大陸西部高地・東部高地・中央大平原の三區に分たれる。

西部高地は雄大なロッキーマウンテンと、これに並ぶ數條の山脈とから成り、その間に大きな盆地や高原が包まれてゐる。東部高地はアパラチヤ山脈の地帯で、西部高地に比べると、規模が小さく、峻しくない高原狀のとろが多い。この兩高地の間にある中央の大平原は、北は北極海岸から南はメキシコ灣に達し、五大湖やミシシッピ川もその中に含まれてゐる。

北部の北極海方面には、氷雪にまほはれた大小の島嶼があり、中でもグリーンランドは世界第一の大島である。

北西部のアラスカに續いて、アリューシャン列島が

一 北アメリカ

アジアとの間に飛石のやうに連なり、その内側にベリング海を抱いてゐる。又南部のカリブ海方面には、熱帶の海洋中に西印度諸島の島々が散在してゐる。氣候 この大陸には、北の寒帯から南の熱帯に至る間の大きな氣候的變化が見られるほかに、なほ地勢・海流・風向等の影響が著しく現れてゐる。太平洋岸の北部は、暖流や西風の影響で、緯度の割合に溫和で、雨が多い。これに反して、寒流に洗はれる大西洋岸の北部は、太平洋岸よりも寒冷であるが、その南部は貿易風のために、雨が多く、溫暖である。

大陸内部は、大陸性氣候の特色を示して、寒暑の差が甚だしく、西部高地方面は一般に雨が少く、沙漠となつてゐるところもある。

住民 コロンブスの航海以來、ヨーロッパ諸國から渡航するものが相つぎ、北部及び中部にはイギリス人、南部にはイスパニヤ人の子孫が最も多い。

この大陸の原住民はインディアンであるが、メキシコ以南に割合に多いのみで、米國では僅かに保護されて残つてゐる程度であり、北部でも寒冷地方の森林で、

狩獵を營むに過ぎない。更に極寒の地にエスキモーが住み、アフリカから来た黒人の子孫は、米國の南東部に多い。

北アメリカでは米國を中心に、北に英領カナダと米國領のアラスカがあり、これらの地方では、英語を國語としてをり、これに對し、南のメキシコ及び中央諸國、西印度諸島は、イスパニヤ語を國語としてゐる。

(一) アメリカ合衆國（米國）

アメリカ合衆國は北アメリカの中部一帯の地を占め、北はカナダと接し、南はメキシコと境してゐる。本國の面積凡そ七百八十萬平方キロ、人口は一億三千萬餘を數へる。

自然 南東部にはメキシコ灣と大西洋に面する海岸平野があつて、廣いところは幅五百キロもあり、海岸には砂洲と潟湖が多い。アパラチャ山地の高度は二千メートルよりも低く、山頂は大體平である。中央大平原は大部分ミシシッピ川の流域に當つてゐる。北にはスベリオル・ミシガン・ヒューロン・エリー・オンタリオの五大湖が相連なり、エリー湖とオンタリオ湖と

の間には、有名なナイアガラの瀧がかゝつてゐる。

太平洋岸には低い山脈があり、ビューゼットサウンド・カリフォルニア低地等の一帯の陷沒地域を隔てて、北部にカスケード山脈と南部にシエラネバダ山脈がある。ロッキーマウンテンとの間には、北部にコロンビア高原が廣く横たはり、南部にコロラド臺地が高い位置を占め、中央部の盆地はグレートベーズンと呼ばれる。

氣候上溫帶性の土地が大部分を占める。大西洋岸の北部とメキシコ灣岸の土地は、北海道と琉球列島の間に見られる氣溫のちがひを示し、雨量も適度である。

中央大平原では北西に行くに従ひ、大陸性氣候に移り變る。ミシシッピ川以西は、もと廣い草原を現してゐたが、今は重要な耕作地として大部分が開拓されてゐる。ロッキーマウンテンに近づくに従ひ、雨量が減少して乾燥地となつてゐる。

西部高地の高い山脈には雨が多いが、内部の高原・盆地は乾燥し、所々に沙漠を生じてゐる。太平洋岸の北部は雨量が多く、針葉樹林の成育に適し、南部は地中海性の氣候を呈し、葉の堅い樺の類が茂つてゐる。

文化 住民の大部分は歐洲各國の移民及びその子孫

で、英國系の移民が數も多く、米國化した英語を國語としてゐる。黒人は全人口の約一割に當り、南東部の諸州に多く、中には白人より多い州もある。太平洋岸には、わが國人も支那人と共に移住してをり、南部にはメキシコ人も混つてゐる。

四十八州・二區の聯邦共和國で、各州は軍備や外交以外は、殆ど獨立國の狀態を示してゐる。

農牧業に適する土地が廣く、機械力による耕作が大規模に行なはれてゐる。ミシシッピ川流域以東の地域は重要な農業地帯である。氣溫の高い南部諸州には、世界一の産額を示す綿及び煙草の栽培が盛大に行なはれてゐる。中部では玉蜀黍の收穫が世界の半分以上を挙げ、これを飼料として豚及び牛の飼養が盛んである。北部では小麦と燕麥の栽培が廣く行なはれるが、小麦のうち冬蒔のものは、ほとんども玉蜀黍地帯と一致し、春蒔のものはその北方で栽培される。

氣候が溫和で晴天の多いカリフォルニアでは、灌漑の設備によつて、葡萄や柑橘類の廣大な果樹園が經營

されてゐる。

埋藏量の豊富な鑛産物は、大型の機械と最新の方法によつて盛んに採掘されてゐる。石炭・鐵・銅及び石油の産額は夥しく、いづれも世界一を示してゐる。

諸種の原料及び動力源が國內に充満し、更に各種の好條件に恵まれて、工業の發達は世界最大となつた。

農畜産物を原料とする工業は、主に産地附近の都市で發達してゐる。しかし早くから開けて交通に便利な北東部沿岸と、廣大な炭田を有し、原料の輸送に便利な五大湖附近には、諸種の工業が大いに發達して、廣い工業地帯を現してゐる。

大陸横斷の鐵道は幾本も敷かれ、又鐵道網の發達は著しい。特に大體西經百度の經線を境として、それ以东の地域は以西とちがつて甚だ密である。これは一つには、その地域に於ける農牧の産物を輸送する必要があるからであり、ミシシッピ川の水運も亦、そのために大いに役立つてゐる。

無電信號などの設備で、夜間の航空も安全に行なはれ、道路は完備してゐて、自動車の使用がよく普及し

てゐる。工業地帯の貨物輸送には、北方の五大湖と運河が利用される。

東部地方 ハドソン川以東は、最も早く開けたニューイングランドの地方である。漁業と酪農業のほか、紡績・毛織工業や時計その他の精密機械工業が盛んに行なはれ、良港ボストンは古い町で、商工業も發達してゐる。

ハドソンの川口には、米國一の貿易港で、世界的大都市ニューヨークがある。マンハッタン海岸には多くの繁華が連なり、常に數萬トンの大船がそこに並んでゐる。米國都市の特色である高層建築が、堅い岩盤の上に林立して、中には七、八十階に達するものもある。附近のバタールンでは、絹織物業が盛んである。

ニューヨークの南西にあるフィラデルフィアは良港で、船舶及び車輛などの製造工業も榮えてゐる。ボルチモアは工業の盛んな貿易港、首府ワシントンに純然たる政治都市で、議事堂及び白聖館は有名である。バージニア州から南では、煙草と綿の栽培が行なはれ、フロリダは亞熱帯の氣候で、オレンジ類の産が多

い。

五大湖地方 オンタリオ湖岸にある臺地は、石炭と石油を埋藏してゐる。ピッツバーグは世界一の製鐵都市である。エリー湖沿岸は、石炭・石油の大産地に近く、五大湖の交通を利用し、一帯の重工業地域を現してゐる。湖岸のクリーブランドはその二中心都市であり、北西部のデトロイトは、規模の壯大な自動車工場で知られてゐる。

シカゴは東西横斷鐵道の集合點、ミシガン湖の舟運に便利な地點に當り、中央大平原の開墾と共に急激に發達した。農畜産物の大市場で、牛・豚の屠殺場があり、製粉及び製鐵と農具の工業が盛んである。

スペリオル湖の西部にあるジュールズは、鐵鑛地域の中心都市で、特に鐵材の送り出しに著れてゐる。

中央大平原 この地域は數箇の農業區に分けられ、牛や豚の飼育も盛んである。ミネアポリス・セントルイス等の都市は、製粉或は製肉で發達してゐる。

南部は綿の主産地で、主に黒人が耕作に従事してゐる。ガルベズトンは綿の輸出港であつて、附近には米

を産する。ニューオールリヤンヌはミシシッピ川の三角洲上にあり、南部第一の貿易港で、附近には甘蔗の栽培が行なはれる。

南西部のテキサス・ルイジアナ州には、石油の産が多く、北東部へ遠距離の輸送が行なはれる。

西部地方 西部高地は人口が少く、所々の鑛山のほか産業は一般に盛んでない。國立公園のうち、グランドキャニオンでは、階段状になつた地層の偉觀が見られ、氷蝕を受けたヨセミテ溪谷では、花崗岩の斷崖がそびえて壯大な瀑布をかけてゐる。間歇泉で有名なエローストン公園のほかに、北部ロッキーマウンテンの氷河公園では、そびえ立つ尖峰の間の氷河と湖水が美しい。

コロンビア川の流域ではりんごの産が多く、シヤトルとタコマは重要な港で、レーニヤ火山の雪を遠く望むことができる。

カリフォルニア低地では、乾燥した氣候を利用して、葡萄・無花果及び杏の乾果が製造され、桃・梨等の罐詰の産額は世界的である。

サンフランシスコは太平洋岸第一の良港で、ゴールデン

デンゲートの海峡を渡る吊橋は壯觀である。ロサンゼルスは最も温暖な氣候のところで、附近の石油採掘で急激に發達した。カリフォルニア灣の奥にあるインベリアルバレーは、もと概ね沙漠であつたが、灌漑によつて果物と綿の産地となつたところである。

アラスカ かつて米國がロシアから買収したところで、面積は約百五十萬平方キロもあるが、寒氣がきびしく、未開拓で、住民は七萬餘に過ぎない。

この地方には六千メートル以上の高峰や活火山もあり、氷河が山地から海にのぞんで、絶壁を現すところもある。北部のソンドラ帯では、エスキモーが馴鹿を盛んに飼養してゐる。南岸では米人が漁業と林業を行なひ、ジュノーは海岸にある鑛山町で、附近には金山が多い。

(二) カナダ

カナダは北アメリカの北半部を占め、南は米國と境し、北西はアラスカと接してゐる。面積は九百六十萬平方キロもあるが、南部をのぞくと、一般に寒冷不毛の地がひろがり、ために面積の割合に人口は少く、約

一千二百萬で、米國の十分の一にも足りない。

自然 セントローレンス川の東は、米國の東部高地から続く丘陵地で、海岸線は出入に富み、島が多い。バドラン灣にのぞむ一帯の山地は、灣岸に向かつて低くなり、かつて氷河におほはれた跡を残して大小の湖沼が多く、五大湖から北西に続く湖の列は特に目立つてゐる。これらの湖沼列一帯の地域は、米國から続く中央大平原で、西方は、ロッキーマウンテンを東の端とする西部高地に移つてゐる。

米國と境を接する地帯をのぞいては、殆ど道路もない針葉樹林によつて廣くおほはれ、それらの北部はツンドラ帯に移つてゐる。殊に北極海の沿岸や島々は、一年の大部分氷雪にとざされてゐる。

ミューフ・オンドランドの近海は、夏季グリーンランドから南下する氷山と濃霧で有名である。

内陸部は大陸性氣候の特色が著しく、雨量は少い。暖流に洗はれる太平洋岸は、やゝ溫和で雨量が多い。

文化・處境 カナダは英國の重要な自治植民地であるが今日では殆ど獨立國のやうな體裁を備へてゐる。

額を示してゐる。

漁業として有名なミューフ・オンドランド島近海では、鱈・鯊等の漁獲が多く、太平洋側の川や沿海には鮭が多い。

五大湖附近からセントローレンス川の流域にわたる東部地方は、カナダで最も早く開けたところで、牧草と燕麥が栽培され、酪農が盛んである。又このあたりは、水陸の交通が便利であるから商工業が興り、主な都市も集つてゐる。この地方は水力の利用が盛んで、パルプ・製紙工業のほか、金屬の精鍊や、製粉などの工業が発達してゐる。オンタリオ湖岸のトロントは工業の中心地である。ナイアガラ瀑布はカナダ及び米國の双方で、水力發電に利用されてゐる。

セントローレンス川にのぞむモントリオールは、この國第一の都市で、貿易の盛んな河港として榮えてゐる。西方のオタワは政治の中心地で、附近にはパルプ・製紙工業が盛んである。

三 南部地方

メキシコ

米國の西部高地が南へのびて高原をなす

一 北アメリカ

住民の大部分は英國人の子孫であるが、早くから移住したフランス人の子孫は、セントローレンス川の谷に多く、そのあたりでは、今もフランス語が用ひられてゐる。

中央平原はカナダの主な農牧地である。夏の氣温が高いので、春蒔の小麥や大麥の耕作は大農法によつて行なはれ、牧牛も盛んである。ウイニペグはそれらの集散に著れた都市である。特に小麥は鐵道と五大湖の水運によつて、東部へ送られ、モントリオールやニューヨークから多量にヨーロッパへ輸出せられる。又、西海岸のバンクーバーから太平洋方面へも送り出される。カナダが小麥の輸出では世界一といはれるのは、その産額に比べて國內の消費が少いからである。

東部・西部の山地に分布する廣大な森林は、カナダの一大富源である。多量の木材を産し、それを原料とするパルプ・製紙工業も發達してゐて、いづれもこの國の大切な輸出品となつてゐる。

カナダには世界産額の大部分を占めるニッケルをはじめ、金・銀・銅・鉛・石棉等が、いづれも多量の産

部分がこの國の廣い面積を占め、低地はメキシコ灣岸にあるに過ぎない。高原には雄偉な火山が多く、中には高く雪をいたゞいてそびえ立つものもある。

緯度から見れば、大部分熱帯及び熱帯を示すはずであるが、土地が高いので一般に溫和である。例へば首府メキシコは、標高約三千三百メートルの高所にあつて、殆ど年中いはゆる常春のやうな氣温である。低地は著しく不健康地であるから、港のほかに都市は發達せず、主な都市は多く高原にある。

雨量はメキシコ灣岸をのぞいて高原一帯に少く、殊に北部は乾燥して大部分沙漠狀を呈し、電柱ほどの高さに達するサボテンを見ることが出来る。

住民の大半は高原に居住してゐる。原住民のインディア人とイスパニヤ人との混血が、メスチゾと呼ばれて最も多い。

農産物の主なものは玉蜀黍で、國民の常食となつてゐる。低平なユカタン半島に栽培されてゐるヘネケンからとるサイザル麻は、世界産額の半分以上を生産してゐる。

この國第一の資源である鑛産物は、世界一の産額を示す銀をはじめ、石油・銅・鉛・亜鉛等、甚だ豊富であり、輸出品の大部分を占めてゐる。

中央アメリカ この地方は北米と南米の兩大陸を繋ぐ細長い地帯で、こゝに六つの小共和国と一英領とがある。面積は最大のニカラグアが十三萬平方キロ、人口では最大のグアテマラが三百萬人を數へるに過ぎない。

一般に山がちで、三十餘の活火山が並び、しばしば激しい地震に襲はれる。

住民はメスチゾとインディアンが多い。海岸の平野は熱帯の不健康地であるから、涼しい高地が居住に適してゐる。低地ではバナナ・ココナ、山地ではコーヒ・Iなどを栽培してゐる。

バナマ運河 この運河は、米國が大正三年にバナマ國の地峽部を開いてつくつた特色ある閘門式運河で、その全長は八十キロに達する。この運河によつて大西洋・太平洋間の航路を著しく短縮し、世界交通文化に大きな貢獻をなした。米國は、運河に沿ふ幅十六キロ

の土地を永久に租借して運河を管理してゐる。この運河地帯では、森林を伐採し、排水や通風を改良してマラリヤなどの惡疫を一掃し、白人も熱帯地に安住できる實例を示してゐる。

西印度諸島 この地方はメキシコ灣から東方へのび、南米の北岸に至る間、熱帯の海上に連なる大小數多の島々から成つてゐる。中央アメリカと同様、火山活動や地震が多く、マルチニク島のモンペレは、大噴火で一舉に、人口二萬八千の山麓の町を全滅させたので有名である。

この地方は颱風に似たハリケーンの發生地、或はその進路に當り、しばしば大きな害を受ける。

キューバ共和国では早く植民したイスパニヤ人の子孫が七割を占めるが、他の島では黒人及びその雜種が多い。ハイチ共和国は黒人が建設した。

農業が主な産業で、甘蔗・煙草をはじめ、コーヒ・バナナ等の栽培が盛んで、殊にキューバの砂糖は世界屈指の産額を有してゐる。又首府のハバナ附近では、世界で最も良質の葉煙草を産し、白布で日覆をして強い

日光を避ける島は特殊の景観を呈する。

二 南アメリカ

自然 西の太平洋側にはアンデスの大山系が南北に長く連なつてゐて、この大陸中地勢の最も峻しい地域をなし、山中には所々に高原や盆地がある。アンデスは最高峰アコンカグアをはじめ、六千メートルを超える數多の高峰を有し、太平洋上から見るとあたかも屏風を立てたやうに峻しくそぼだち、高さでもヒマラヤに次いでゐるが、長さでは世界第一の山系である。

東部には廣いブラジル高地があつて、一般に峻しくない高原狀の地域となつてゐる。北部のギアナ高地はそれよりも規模がずつと小さい。この東西南高地の間には、アマゾン・ラブラタの二大河の流域にわたる中央の大平原が横たはつてゐる。

南アメリカは北アメリカと共に形がほぼ三角形であることや、地勢が西部・東部の高地と中央大平原の三區に分たれることなどに於いて似通つてはゐるが、赤

道が北部を通過してゐるため、大陸の北半部が熱帯であることは、北アメリカと大いに相違する點である。殊にアマゾン川流域は熱帯の特色が著しく、高温多雨であるため、到るところ深い密林におほはれてゐる。これに反し、南部のラブラタ川流域には廣い草原地帯があつて、本大陸の主な農牧地となつてゐる。アンデスの山地は一般に氣候が乾燥してゐるが、殊にその西側は雨が少く、中央部では沙漠をなしてゐる。海岸線は一般に單調である。

文化 南アメリカの大部分は、四百年ぐらゐ前から、イスパニヤ・ポルトガル兩國の植民地となつた。その後、兩國其本國本位の政治を行なつたため、北東の一部をのぞいて各地がそれ／＼獨立し、現在では十箇國に分れてゐるが、一般に政治的自覺に乏しい。これら諸國のうち國勢の最も盛んなのは、アルゼンチンとブラジル・チリで、A・B・C三國と稱せられる。

原住民のインディアンのうち、アンデス山中に住む一種族は、かつて獨自の文化を有し、もつぱな道路や城市をつくり、灌漑耕作を營み、玉蜀黍や馬鈴薯を栽培

したが、今は著しく衰へてゐる。森林地帯や海岸の地方では、原始的な生活を續けてゐる種族が多い。しかしこれらの純粹なものは減少し、イスパニヤ人やポルトガル人との雜種が最も多數を占めてゐる。なほ全體格的に見て、イスパニヤ人やポルトガル人の子孫が最も勢力を有し、それらの國語が使用されて、ラテンアメリカと呼ばれる。

(一) アンデス諸國

アンデス山系を中心とする地方に幾つかの國々がある。北部にコロンビア・エクアドル、中部にペルーとボリビア、南部にチリがある。

コロンビア アンデス山地から、エメラルド・白金等を産し、石油の産も知られてゐる。海岸の低地には甘蔗・バナナ・ココア等が作られ、千メートルぐらゐの高地で、コーヒー・玉蜀黍・麥類等の栽培が行なはれる。首府のボゴタは約二千六百メートルの高所にある。

エクアドル 農産物の分布や、居住状態はコロンビアと似て、熱帯に於ける高原國の通有性を示してゐる。

高價なバナナ・絹は、このインディアンによつて作られる特産物である。

首府のキトは三千メートルに達する高原にあり、爽涼な氣候は年中春先きのやうである。富士山に似て美しい世界最高の活火山コトパクスは、六千メートルに近く、赤道直下にあつて雪をいたゞいてゐる。

ペルー ペルーの海岸地帯は南へ行くほど雨が少いが、米國の投資で河谷は灌漑され、甘蔗や綿の栽培が盛んである。沿岸の諸島にはペリカンなどの海鳥が群集し、氣候乾燥の結果グアノ層が堆積して雪のやうである。グアノはかつて重要な輸出品であつたが、今は著しく掘りつくされた。

アンデス山中に都市があること、銀・銅をはじめ、種々の鑛産物が豊富なことなどは、コロンビアとほゞ似てゐる。北部には油田もある。山地では駄用としてリャマが使役され、織物用の毛をとるのにアルパカが飼はれてゐる。この國はインカ帝國の故地として、當時の遺蹟が所々に見られる。

ボリビア 國の西半部はアンデス山地に占められ、

(二) アルゼンチンとその他

東半部は熱帯の低地で、ゴム、産がある。鑛産物では錫・アンチモンが有名で、輸出品の主なものとなつてゐる。首府ラパスは四千メートルに近い高所にあり、始めてこゝに来る者は高山病にかゝるほどである。

チリ 國の大部分はアンデス山系を主とする山地で、火山が所々に分布し、地震も多い。氣候が北部・中部・南部で異なり、南へ行くほど寒冷となる。

北部は高温で、且つ世界中最も雨の少い地方の一つで、アタカマの沙漠がある。そこに特有のチリ硝石を産し、チリの最も重要な資源となつてゐる。イキケ及びアントファガスタはその輸出港である。北部の銅鑛は米國の會社によつて採掘され、世界第二位の産額を示す。

中部は温和な地中海性の氣候を有し、低い海岸山脈を越えて細長い低地があり、主要な農業地帯となつてゐる。首府サンチャゴはこの地帯の中心都市をなしてゐる。

南部は寒冷で年中雨が多く、樹木が茂つてゐる。海岸は複雑な特有の形をなし、南端にマゼラン海峡がある。

アルゼンチン チリと異なり、國の大部分が平野で、氣候も概ね温帯性であるが、雨は比較的少ない。ラプラタ川の流域一帯は小麥の大産地で、又羊や牛、馬の世界的な牧畜地域でもある。玉蜀黍や亞麻仁油なども多く産し、南半球では濠洲と共に穀倉と呼ばれてゐる。又この地域は南米で最も鐵道網の密な地域である。この大平原をひかへた首府ブエノスアイレスは人口約二百五十萬、南米第一の都市で、港の設備がよく、農畜産物の輸出港として名高い。

この國の人口は約一千三百萬で、白人が大部分を占め、イスパニヤ人の子孫を中心に、各國の移住民から成り立つてゐる。

ウルグアイ 小國であるが殆ど白人のみの國で、南米中で文化が最も高い。牛・羊の牧畜が主な産業となつてゐる。首府のモンテビデオはラプラタの川口に位し、肉類の輸出港として特に知られてゐる。

パラグアイ 内陸の平原國で、ウルグアイと反對に、南米で文化は最も低い。産物ではタンニンとマテ茶が

知られる。

III ブラジルとその他

ブラジル、南アメリカの東半部を占めるブラジルは、この大陸第一の大國で、南部のブラジル高地と、北部のアマゾン川流域とに大別することができる。

ブラジル高地は地勢が一般に高臺であるため、熱帯性の氣候が和けられてゐる。高地の南部一帯はコーヒーの産地で、産額は世界の過半を占め、コーヒー國の稱さへある。その大部分は米國へ送られる。綿の栽培も盛んで、紡績工業も興つてゐる。東部の海岸では甘蔗の産出が多い。牧畜も一般に盛んで、牛・馬・豚の頭数が多い。

ブラジル高地には、鐵・マンガン・石炭・金・金剛石等の地下資源が多く、鑛業の將來は甚だ有望とされてゐる。

アマゾン川は、果てしない熱帯の密林地帯を貫ぬいて洋々として流れてゐる。流域一帯は高温多雨で、まだ開發が進まず、人口も非常に稀薄である。しかしこの密林地帯がゴムの原産地で、アマゾン川口のバラカ

れてゐる。

三 ヨーロッパ

地勢・海洋 ヨーロッパはアジアの西に續く半島狀の地域で、その面積はアジアの凡そ四分の一に過ぎない。

ヨーロッパがアジアの地続きであるといふことは、ヨーロッパの地理的特性の一つとして大切である。この點アメリカ大陸などのやうに、大洋によつて他の大陸と隔てられてゐるところとは、ちのづからちがつた性質が見られる。

アジアとヨーロッパとの境界を見るに、地中海と、黒海とを繋ぐ狭い海峡は、呼べば應へるばかりに接近してゐるし、その他の陸の部分には、低いウラル山脈以外に著しい自然的境界がない。随つて亞・歐兩地域の間には、自然的にも文化的にも密接な關係が認められる。

シベリヤから中央アジアに至る廣大な平野は、東部

ら輸出されるので、バラゴムの名は古くから知られてゐる。

ブラジルは豐沃な土地が廣く、天然の資源も豊富である。随つて今後、國民の教育が向上し、交通が便となり、優秀な移民と資本が二層流入されるならば、世界の主要國となることもできる。國土の面積は八百五十萬平方キロを占めて、米國に匹敵するが、人口は四千四百萬で、米國の三分の一に過ぎない。そのため、アルゼンチンと同様、各國からの移住民を歡迎してゐる。

かつてポルトガルの植民地であつたため、ポルトガル人が最も勢力を有するので、南米の他の國とはちがひ、ポルトガル語を使つてゐる。

首府リオデジャネーロは人口約百八十萬、椰子の並木で飾られ、花園岩山地の入江にのぞむ風景の美しい良港である。

ベネズエラ・ギアナ ベネズエラは石油の産が世界有數で、マラカイボ湖沿岸の油田が知られてゐる。ギアナは英・獨・佛領の三地域に分れ、英領が割合開發さ

ヨーロッパへ続き、更に中部ヨーロッパの大西洋沿岸にのびてゐる。その他、ヨーロッパには所々に平野が多く、平野は全面積の半ば以上に達してゐる。

又大陸の骨幹ともいへる大山脈も、亞・歐にわたる一系のもので、ヒマラヤからアルプスに至る幾條かの山脈は、東西の連絡を保つてゐる。たゞこれらの山脈は一直線に續くのではなく、多くはうねりまがつて走る間に、その一部は湖海によつて斷絶してゐるし、又山脈と山脈とが或は集つて高原をつくり、或は離れて盆地を圍むなど、複雑な地形を呈してゐる。かうした諸山脈の連なる南歐の地中海沿岸は、ヨーロッパで最も高峻な山岳地域をなし、地形の變化に富んでゐる。

ヨーロッパの北部は高原狀のスカンジナビヤ山地のほか、土地が低平で、氷河によつてつくられた多くの湖沼が散在してゐる。

かやうにアジアとヨーロッパの間には、兩者の交通を妨げるやうな廣い沙漠や高い山脈などが無いので、古くから民族の來往がくり返された。

半島狀のヨーロッパが海に縁の深いことも亦、その

特性の一つとして注意しなければならない。三面に海をめぐらし、海岸線は長くて非常に複雑である。北は北極海に面し、西は廣く大西洋に開けてゐるが、南の地中海はそれらとちがつて、陸地に深く入り込み、幾多の部分に分れた内海である。

地中海はヨーロッパとアフリカとを隔てるばかりでなく、その水は黒海とも通じて、いはばヨーロッパとアジアとの境界の二部となつてゐる。しかも地中海には、各所に陸地との間に飛行のやうな島々が散在し、又長い半島が突き出て對岸に接近してゐるなど、周囲の地域を隔離するよりも、むしろ互に結びつけるのに役立つ。ヨーロッパの歴史が東地中海の地域から始るのは、アジア及びアフリカとの關係の深かつたことをよく物語つてゐる。又かつて地中海を中心として、幾度かこの地域にまたがる國の出來たことも、このことをよく證明してゐる。

氣候、ヨーロッパ本土の中で一番南に當るイベリヤ半島の南端は凡そ北緯三十六度で、東京よりも半度はばかり北にある。ロンドン・モスコは北緯五十度以北

にあつて、これをわが國やアジアの諸地方などに比べると、ヨーロッパではずつと緯度の高い地方に活動の中心地があることがわかる。これはヨーロッパの冬が緯度の割合に氣温の高いことによるのであり、この現象は主として大西洋沿岸を流れるメキシコ灣流といふ大きな暖流と、その上を吹く偏西風との影響に基づいて起るのである。

しかも主な山脈が、大體東西の方向であるから、濕氣を含んだ西風は内陸へ遠く吹き入ることができて、高緯度の氣候を和けると共に、東部をのぞき、一般に適度の降雨を與へてゐる。殊に大西洋沿岸は夏冬の氣温の差が少く、よく海洋性氣候の特色を呈してゐる。しかし大西洋から東へ遠ざかるに従つて、その影響が減少して行くのは事實で、東部ヨーロッパでは雨が少く、寒暑の差の著しい大陸性氣候を示してゐる。

周圍に山脈をめぐらした地中海沿岸は、一般に雨が少い。殊に夏は乾燥して、冬、降雨のある地中海性氣候を呈する。明かると乾燥した地中海沿岸の南歐は、ヨーロッパの他の地域とはちのちがらちがつた趣を

暫定中等地理一

文部省

文部省調査局刊行認贈

(中) ¥ .30

(51)